

目次

ごあいさつ	1		
例言	ii		
第一篇 巡回特別展 新徴組 江戸から庄内へ、劍客集団の軌跡	1		
はじめに「幕末の動乱」	3		
一 幕臣尊攘派とは	3		
二 山岡鉄舟の幼・青年期	3		
(1) 鉄舟、生を受ける	3		
(2) 書道と劍術の手ほどき	5		
(3) 父母との別離、江戸帰府	6		
(4) 玄武館道場、槍術山岡静山へ入門	7		
(5) 山岡家の相続問題	9		
三 幕臣尊攘派としての活躍	11		
(1) 清河八郎との出会	11		
(2) 清河無礼討ち事件	13		
(3) 同志逮捕と助命嘆願	15		
(4) 清河上書の幕府周旋	18		
四 浪士組の誕生	19		
(1) 幕府、浪士対策を決断	19		
(2) 幕府による浪士徴募	20		
(3) 北関東への徴募活動	21		
(4) 志土村上俊平と蘭方医村上随憲	22		
(5) 京都で浪士組分裂、新選組の誕生	23		
(6) 浪士組から新徴組へ	26		
五 戊辰戦争の敗戦処理	28		
(1) 鳥羽・伏見の旧幕府軍敗北	28		
(2) 前將軍から密命を受ける	29		
(3) 西郷隆盛との会談	29		
(4) 江戸開城と水戸供奉	30		
(5) 山岡家の家督相続と異例の昇進	31		
(6) 徳川家の駿府藩移封	31		
(7) 静岡藩権大参事	33		
六 幕臣尊攘派の新政府での活躍	33		
(1) 地方官から侍従へ	33		
(2) 揮毫人気に預かる	35		
(3) 無刀流の創始と春風館道場	36		
(4) 劍客中村定右衛門との交流	39		
【コラム】小野派一刀流と鉄舟	41		
(5) 禪道と寺院興隆活動	42		
(6) 大往生と全生庵	44		
明治期の幕臣尊攘派「むすびにかえて」	45		
山岡鉄舟略年譜	46		
展示品目録	47		
第二篇 特別寄稿	51		
全生庵所蔵の山岡鉄舟関係史料について 本林義範	53		
鉄舟先生と中村定右衛門正行 中村定弘	83		
附 第八回新選組書展開催の記録	95		

第一篇 特別展 幕臣尊攘派  
 —浪士組から江戸開城へ 山岡鉄舟らの軌跡—